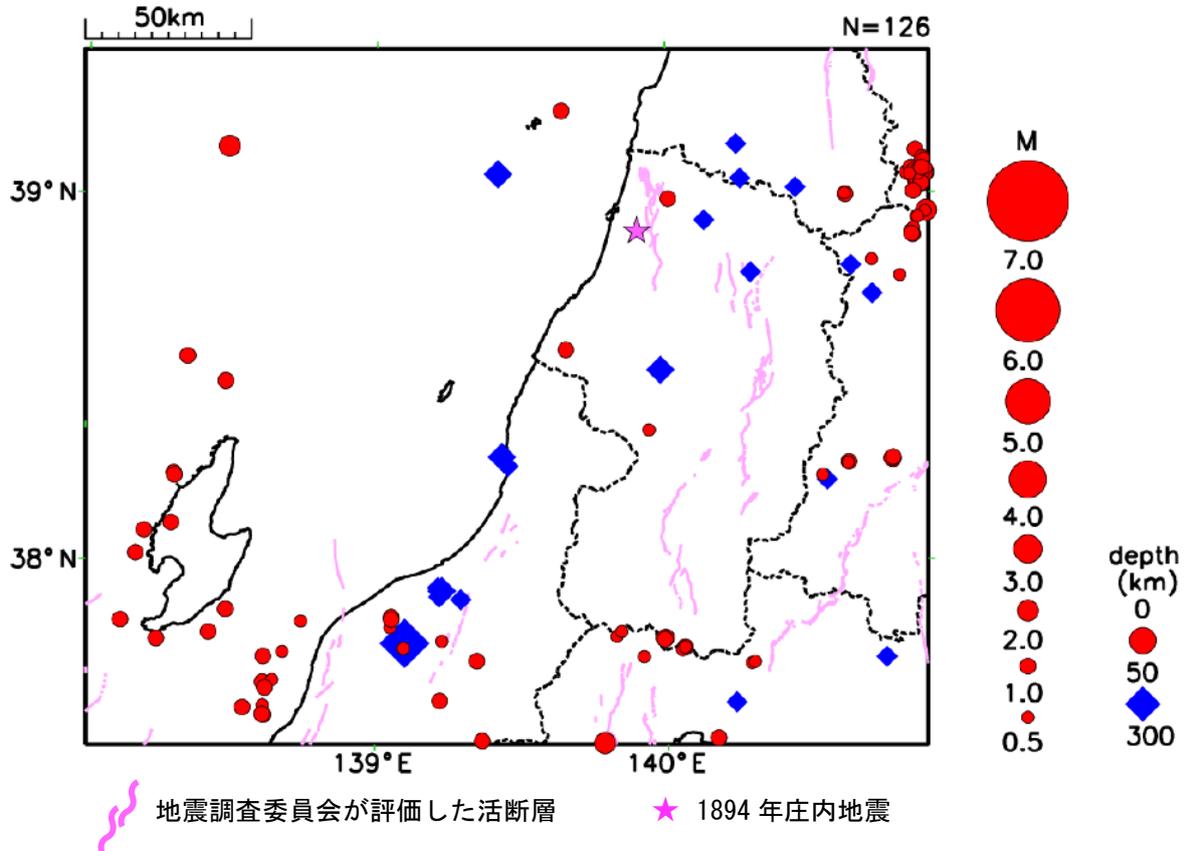


山形県月間地震概況（2026年2月）

山形地方気象台

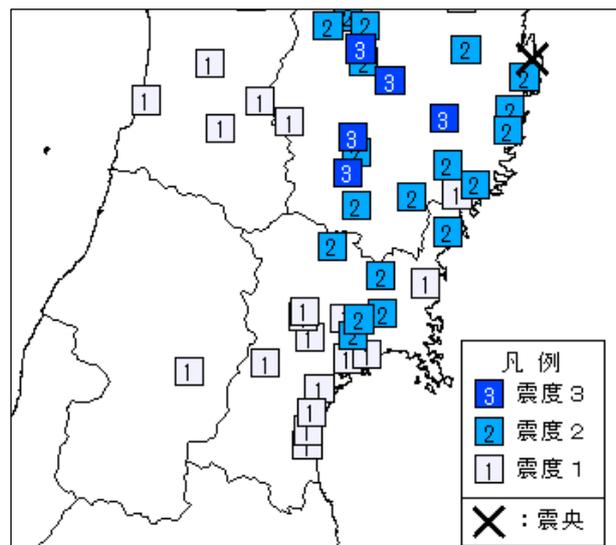
今期間(2月1日～28日)の震央分布図



【概況】

この期間、山形県とその周辺(上図の範囲内)で観測した地震は126回であった。また期間中に県内で震度1以上を観測した地震は2回(前期間3回)であった。

25日03時16分に岩手県沿岸北部の深さ54kmでM4.6の地震が発生し、岩手県で震度3を観測したほか、東北地方で震度2～1を観測した。県内では中山町で震度1を観測した(右図)。この地震は太平洋プレート内部で発生した。今回の地震の震源付近は「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」以降、地震活動が活発となっており、M4.0以上の地震が時々発生している。

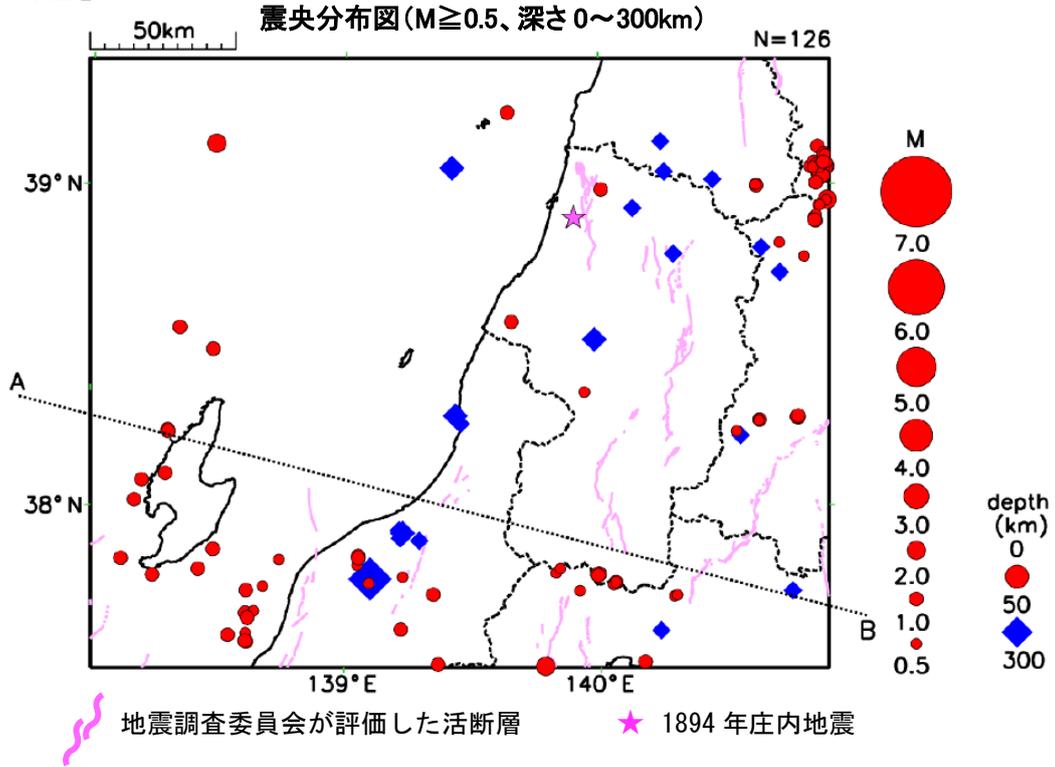


25日03時16分に岩手県沿岸北部で発生した地震(M4.6)の震央(X)と市町村別震度

※本資料では、地震の規模を示すマグニチュードを「M」として表記している。

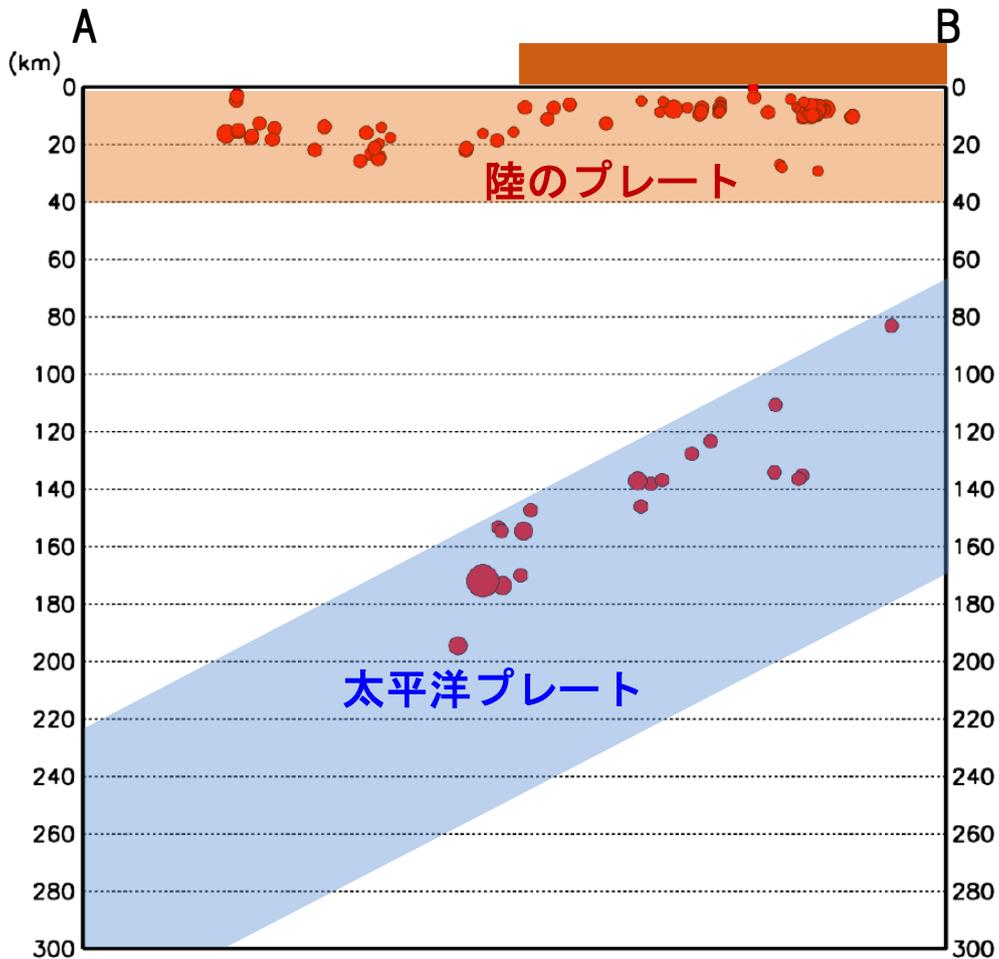
※山形県の各地の震度の詳細は、別紙「山形県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。なお、震源要素等は、再調査により変更することがある。

【震央分布図】



【断面図】

断面図は震央分布図内の震源を直線 A-B(太平洋プレートの沈み込む方向)に投影したものである。



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。なお、沖合いの地殻内で発生する地震の震源は、実際はより浅いものが多いと考えられる。

山形県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2026年2月1日～2026年2月28日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2026年02月07日01時55分 山形県 震度 1 : 米沢市アルカディア	福島県沖	37° 08.8' N	141° 10.9' E	18km	M4.3
2026年02月25日03時16分 山形県 震度 1 : 中山町長崎*	岩手県沿岸北部	39° 33.3' N	142° 00.8' E	54km	M4.6

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は山形県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。